

バクテロイデス・エッガーシー由来のヘパリナーゼIII、組換え

Cat. No. NATE-1267

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ヘパリン硫酸プロテオグリカンを主な基質として認識するヘパリン分解ライアー。ヘパリナーゼ I および III は、さまざまな生物学的プロセスにおいて重要な役割を果たします：細胞成長因子の相互作用、細胞-リポタンパク質の相互作用、新血管形成。これは、2-O-硫酸化 α -L-イドピラノースウロン酸および β -D-グルコピラノースウロン酸残基の存在下で、高度に硫酸化された多糖鎖を切断します。

別名 ヘパリナーゼ; ヘパリンリオース; ヘパリンエリミナーゼ; ヘパリン硫酸リオース; ヘパリン硫酸エリミナーゼ; ヘパリンチン硫酸リオース; ヘパリナーゼ I; ヘパリナーゼ III; ヘパリンリオース II; ヘパリナーゼ II

製品情報

種 バクテロイデス・エッガーシー

由来 大腸菌

形態 100 mM NaCl、20 mM Tris-HCl (pH 7.5 25°C)、1 mM Na₂EDTAおよび5 mM CaCl₂。

CAS登録番号 37290-86-1

分子量 75 kDa

純度 > SDS-PAGEによって95%決定される

濃度 700 ユニット / ml

単位定義 1単位は、30°CおよびpH 7.0で、100 μ lの総反応体積中でヘパリン硫酸から1.0 μ molの不飽和オリゴ糖を1分あたり放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -80°Cで。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。